

対話文読解 No.3(プレゼント選び)

L1 標準

Class _____ No. _____ Name _____

レベル:L1(都立共通・神奈川の共通問題レベル)

目標時間:18分

満点:100点(自己採点)

次の会話文は、中学生のミカ(Mika)と、アメリカからの留学生トム(Tom)のものです。読んで、あとの各問に答えなさい。(

①)～(④)に入るものは設問で選びます。

Tom: Hi, Mika. You are looking at the shop window. Are you going to buy something?

Mika: Hi, Tom. Next Sunday is my grandmother's seventieth birthday. I want to give her something special, but I only have two thousand yen.

Tom: Seventieth! That's a big birthday.(①)

Mika: She lives near my house. I visit her every week, and she always cooks dinner for me.

Tom: Nice. Then, how about flowers? Everyone loves flowers.

Mika: Flowers are beautiful, but they die in a week. This is her seventieth birthday, so I want to give her something that(②).

Tom: I see. Then, what does she like to do?

Mika: She loves cooking. And she often talks about old days — my mother's childhood, her trips, and my first visit to her house.

Tom: Wait. You said she likes to talk about old days. In America, we sometimes make a photo album as a gift. You can put family photos in it and write a message under each photo.

Mika: A photo album! That's a great idea. I have many photos with her.(③)

Tom: The album itself? Maybe about one thousand yen at that shop. So you can use the rest for something else.

Mika: Then, with the other one thousand yen, I can buy a small flower, too! Flowers die, but in a photo, they(④).

Tom: That's beautiful, Mika. Take a photo of your grandmother with the flower on her birthday, and put it on the last page of the album.

Mika: The last page... it will stay empty until her birthday. I love that plan. She will understand it when she turns the pages.

Tom: Now let's go into the shop. We have an album to choose!

[注] shop window 店のショーウィンドー / seventieth 70回目の / childhood 子どものころ / photo album フォトアルバム
/ the rest 残り / empty 空の / turn the pages ページをめくる

対話文読解 No.3(プレゼント選び) **L1 標準**

設問 本文の内容について、最も適切なものをア～エから1つずつ選ぼう。

問1(15点) (①)に入る最も適切なものはどれか。 ア How much is the shop window? イ Does your grandmother live near you? ウ Why don't you save the money? エ When did you buy the present?	()
問2(15点) (②)に入る最も適切なものはどれか。 ア she can eat in a day イ I can buy every year ウ stays with her for a long time エ is more expensive than flowers	()
問3(15点) (③)に入る最も適切なものはどれか。 ア But where can I take photos? イ But I don't like taking photos. ウ But who is the woman in the photo? エ But how much does an album cost?	()
問4(15点) (④)に入る最も適切な語句はどれか。 ア never die イ cost a lot ウ smell sweet エ grow bigger	()
問5(20点) 下線部 She will understand it の it が指す内容として最も適切なものはどれか。 ア 花が1週間で枯れてしまう理由 イ アルバムの最後のページが誕生日まで空けてある計画 ウ アルバムが1,000円で買える理由 エ ミカが毎週おばあさんの家を訪ねる理由	()
問6(20点) 会話の内容と合っているものはどれか。 ア ミカは3,000円を持っている。 イ ミカのおばあさんは料理が嫌いである。 ウ 2人はアルバムを買うのをやめた。 エ トムは、アメリカのフォトアルバムの贈り物について話した。	()

とき終わったら かかった時間(分 秒)→ 次のページの解説で自己採点 → 得点(/100点) まちがえ
た問題こそ宝。解説の「誤答の切り方」まで読むと、次の1枚で点が変わる。

解答一覧(まず自己採点)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	得点
イ	ウ	エ	ア	イ	エ	/100

問1 正解 **イ**(15点) | 空所が質問なら「直後の答え」から逆算する

根拠 直後のミカの答え = She lives near my house.(家の近くに住んでいる)。住んでいる場所を答えているので、質問は「おばあさんは近くに住んでいるの?」。

誤答の切り方

ア	ショーウィンドーの値段は意味が通らない。
イ	直後の「近くに住んでいる」への質問としてぴったり。
ウ	「お金をためたら」は、プレゼントをみたい流れと合わない。
エ	プレゼントはまだ買っていない(これから選ぶ)。

 **この形式のコツ** 答えの文の動詞と内容(lives near)が、質問の中身を教えてくれる。適文補充で質問を選ぶときは、直後の答えから逆算——これが最短ルート。

問2 正解 **ウ**(15点) | but の前後は「反対の内容」で橋をかける

根拠 「花は美しい、でも1週間で枯れる。70歳の誕生日だから(②)ものをあげたい」——「枯れる(すぐ消える)」の反対＝「長く残る」もの。あとでアルバムに決まる流れとも一致する。

誤答の切り方

ア	「1日で食べられる」はすぐ消えるもの。「枯れる」と同じ側で、反対になっていない。
イ	「毎年買える」は長く残る話ではない。
ウ	「長くそばに残る」——枯れる花との対比、アルバムという結論、両方につながる。
エ	値段の話はここではしていない(予算の話は別の場面)。

 **この形式のコツ** 空所の前に but / However があれば、空所は直前の反対。「花＝枯れる」→「欲しいもの＝残る」。対比の橋をかけてから選択肢を見ると迷わない。

問3 正解 E(15点) | 直後の答え(値段)から質問を逆算する

根拠 直後のトムの答え = Maybe about one thousand yen(たぶん1,000円くらい)。値段を答えているので、質問は「アルバムはいくら?」。ミカの予算2,000円という最初の設定が、ここで効いてくる。

誤答の切り方

ア	「どこで撮る?」——ミカは「たくさん写真を持っている」と言った直後。撮る場所は不要。
イ	「写真が好きではない」はアルバム案に賛成した流れと矛盾。
ウ	写真の人物の話は出てこない。
エ	直後の「約1,000円」への質問としてぴったり。予算の伏線ともつながる。

🔑 この形式のコツ 対話文の冒頭で出た数字(予算2,000円)は、あとで必ず使われる——「伏線の数字」に印をつけておくと、空所も内容一致も速くなる。

問4 正解 A(15点) | 対比(but)の空所は「前半の反対」を選ぶ

根拠 Flowers die, but in a photo, they(④).——「花は枯れる、でも写真の中では枯れない」。問2の「長く残るもの」というミカの願いが、この一言で回収される。

誤答の切り方

ア	never die——die との対比が完成し、アルバム+花という2つの贈り物の意味がつながる。
イ	「高い」は対比にならない。
ウ	「よい香りがする」——写真の中の花に香りはない。
エ	「大きく育つ」も写真の中では起こらない。

🔑 この形式のコツ A, but B の空所Bは、Aの動詞の反対をまず疑う(die → never die)。会話全体のテーマ(残るもの)と重なれば確定。

問5 正解 イ(20点) | it は直前の「計画・提案」のかたまりを指す

根拠 直前でミカは「最後のページは誕生日まで空のまま」= that plan(その計画)と言い、「ページをめくったとき、彼女はそれをわかってくれる」と続ける。it＝当日の写真を最後のページに貼るという計画全体。

誤答の切り方

ア	枯れる理由の説明はしていない。
イ	直前の that plan の中身そのまま。
ウ	値段の理由も話していない。
エ	毎週訪ねる話は冒頭の背景。ここで指すには遠すぎる。

🔑 この形式のコツ it が「物」ではなく「計画・考え」を指すときは、直前の plan / idea という単語が目印。it＝直前の名詞とは限らない——直前の話のかたまりまで候補に入れる。

問6 正解 エ(20点) | 内容一致は「数字・好み・結末」の3点を照合

根拠 トムのせりふ In America, we sometimes make a photo album as a gift. と一致。アイデアの出どころがトムの国の習慣、という会話のキー。

誤答の切り方

ア	予算は2,000円(two thousand yen)。数字のすり替え。
イ	おばあさんは She loves cooking.——真逆。
ウ	最後は「アルバムを選びに店へ入ろう」——買う方向で終わっている。
エ	トムのせりふと一致。

🔑 この形式のコツ 対話文の内容一致は、①数字(2,000円) ②人の好み(料理が好き) ③結末(店に入る)の3点を先にメモしてから選択肢を見ると、機械的に照合できる。

会話の設計図(流れメモ)——復習は「場面の流れ」を自分の言葉で言い直すのが最短

①	場面＝祖母の70歳の誕生日。予算は2,000円
②	案1＝花→「1週間で枯れる」。長く残るものをあげたい
③	案2＝アメリカ流のフォトアルバム(写真＋ひとことメッセージ)に決定
④	工夫＝アルバム約1,000円＋残りで小さな花。「花は枯れるが、写真の中では枯れない」
⑤	仕上げ＝最後のページは空けておき、誕生日当日の写真を貼る

もう一段のぼる 対話文3枚で「両側チェック」「答えからの逆算」「伏線の数字」がそろった。次は物語文——せりふではなく「気持ちの動き」を追う読み方に切りかわる。

先生向け・運用ノート チャレンジ欄・帯学習用(会話約350語。計30分)。「贈り物の意味」を考える題材なので、道徳や学級通信との相性もよい。配点は問1～4各15点・問5～6各20点。